

SIFA ニュース

ベルフォンテン



NO. 100

2019年度 春号

(公財) 鈴鹿国際交流協会



夏のホームステイの参加者を募集します。アメリカの生活や文化に触れて視野を広げ、国際的な感覚を身につけましょう。詳細は、以下の通りです。

- 派遣期間：2019年7月30日（火）から8月7日（水）までの9日間
派遣先：ベルフォンテン市・コロンバス市（オハイオ州）、
ボストン市（マサチューセッツ州）
募集人数：8名（選考試験により参加者を決定します）
参加料：195,000円 [渡航費の約半分は鈴鹿市より助成を受けています]
(燃油サーチャージ上昇分及び旅券取得などに要する個人的な費用は別途必要となります。)
参加資格：鈴鹿市内に在住する中学生、高校生又は高等専門学校生
(3年生まで)、もしくはそれと同年齢の者。
(但し、過去に一度参加したことのある生徒は応募できません。)
応募方法：参加申込書（鈴鹿国際交流協会事務局及びホームページ、
鈴鹿市近隣の中学校・高校、市役所、図書館にあります。）に
必要事項を記入の上、5月8日（水）（必着）までに（公財）
鈴鹿国際交流協会事務局へ郵送又は持参して下さい。

内容

[案内]

- 鈴鹿市・ベルフォンテン市
青少年相互交流事業
 - 協会設立30周年
 - わいわい春まつり2019
 - 日本語ボランティア養成講座
 - 今年度事業計画
- #### [報告]
- 外国人向け起業セミナー
 - 多言語災害ボランティア
研修
 - 鈴鹿ロータリーでの講演

(選考試験)

- ★筆記試験&面接試験
5月19日（日）
10:00~17:00（予定）
市役所12階 会議室
- *応募者によって午後からとなる場合があります。

SIFA 設立30周年！！

2019年は、鈴鹿国際交流協会設立30周年の年です。これを記念して、12月1日には、文化会館にてSIFA設立30周年記念式典を執り行う予定にしております。

平成元年の協会設立当初から本年に至るまでには、鈴鹿市における国際交流や多文化共生の背景は、年を重ねるごとに変化して参りました。それに伴い、協会の役割も時代と共に変化してきております。

記念式典には、これまで長くSIFAを支えて下さった関係団体及びボランティアのみなさまにご臨席賜り、みなさまに感謝すると共に、これまでの30年を一緒に振り返り、また新たな未来に向かって進んで行く起点としていきたいと考えております。

みなさま、どうぞ12月1日には、共に30周年をお祝いするべく、日程を空けておいて頂けると幸いです。また、2019年に行う事業に関しては全て、協会設立30周年記念事業として、特別な思いを込めて行っていきたいと思っています。

協会に対するご意見・ご要望がありましたら、是非お聞かせ下さい。よろしくお願い致します。

国際交流フェスタ「わいわい春まつり」開催！！



いよいよわいわい春まつりが近づいて参りました！
ハンターに場所を移してから今年で10年！！年々お客様も増えて、毎年盛大に開催しています。
すっかりお馴染みとなりました屋外ステージの国際色豊かなパフォーマンス、世界の料理、民族衣装の試着体験や子どもも楽しめるマルシェや体験コーナーなど、今年も充実した内容でみなさまをお迎えします。
特に今年は、鈴鹿で頑張る外国人が自国の民族衣装を紹介するファッションショーを行います。
そして、NHKワールドもやって来て、防災コーナーを強化します。
また、フィナーレでは、色とりどりのバルーンをみんなで一緒にリリースします♪
違いがあるから面白い！！五感で春まつりを楽しんで、国際交流してくださいネ！

開催日時：4月14日(日)10:00～15:30

場所：鈴鹿ハンター・弁天山公園

【屋外ステージ】ブラジル・ペルー・韓国・フィリピンなどの歌やダンス他

【国際屋台村】中国・モンゴル・インド・ベトナム・タイ・トルコ・インドネシアなどの料理・民芸品等

【センターコート】ダンボールクラフト、インターナショナルサロン、外国人の相談コーナーなど

【サブコート】民族衣装試着体験、似顔絵&フェイスペイント（有料）、わいわい春まつりの軌跡展など

【企業ブース】KYODAI Remittance、brastel

【弁天山公園】アメリカコーナー、Wara マルシェ、キッズバイク、防災コーナー、バルーンリリースなど



***現在クラウドファンディング挑戦中！！**
期間は、4月11日までです。
みなさまのご協力をお願い致します♪
URL :



<https://chunichi-yume.en-jine.com/projects/waiwai-harumatsuri2019>

日本語ボランティア養成講座

日本語を教えることを通して在住外国人と交流しませんか。教室では、日本語で日本語を教えますので、外国語が話せなくても大丈夫です。学習者の国について話すのは楽しいですよ。

と き：5月18日(土)～6月15日(土) 毎週土曜日 13:30～16:40 (6月15日は17:00まで)

と ころ：鈴鹿市男女共同参画センター 研修室1

対 象：出来る限り全講座に出席できる方

講 師：松葉先生、吉田先生(日本語教師)

受 講 料：一般 6,000円 賛助会員 3,000円

(会員には、いつでも加入できます。)

募集人数：20名(応募者多数の場合は抽選)

応募方法：5月7日(火)(当日必着)までに、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上はがき、E-mailでSIFAまで

協 力：鈴鹿日本語会 AIUEO、桜島日本語教室、牧田いろは教室



↑ H30年度の講座の様子

★平成 31 年度 SIFA の事業計画★

① 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

・鈴鹿市・ベルフォンテン市相互交流事業

鈴鹿市の友好都市である米国オハイオ州ベルフォンテン市から中高生を受け入れ、市内学校での生徒同士の交流や、ホームステイによる市民交流を行い、両市の友好親善を図ります。

・国際理解講座

食べ物や異文化理解、国際情勢などといったテーマから体験型の講座を実施します。

② 多文化共生推進事業

・共生社会推進イベント(わいわい春まつり)

日本人と外国人で実行委員会を組織し、「協働」と「異文化体験」をキーワードに、来場者が一日家族で楽しみながら国際交流ができるフェスティバルを目指します。

・協会ホームページ

協会が実施する事業の他、災害時の避難所や日本語教室等の情報を掲載します。また Facebook ページでは、鈴鹿市及び近隣市町の国際交流に関する色々な情報を掲載します。

・SIFA ニュース

賛助会員及びボランティア会員向けに、協会や各会員が行う各種事業の活動状況等を広報します。

・日本語講座

市内在住外国人のニーズに応え、日本語の初級講座を開催します。

・在住外国人向け広報誌(マンスリーすずか)の発行

やさしい日本語、ポルトガル語及びスペイン語版の広報誌を発行します。QR コードを活用し、より多くの情報にアクセスできるよう努めます。

・在住外国人向け起業セミナー

スモールビジネスを展開している又は検討している在住外国人を対象に起業支援セミナーを開催します。

・母語や母国文化の保持についての啓発

外国人の母語環境の現状の把握と母語学習の必要性について当事者への啓発を多言語で行います。

・相談窓口の強化(日本語の行政文書等の説明)

日本語で送られてくる通知文書等の内容が分からない外国人市民のため、事務所窓口やメールで、文書の内容をやさしい日本語で説明することを広報し、相談窓口機能を強化します。

・夏休み中の外国につながる子どもたちの学習支援の場づくり

夏休みの課題を自宅で見られない家庭を対象に、学習支援の場を設け、基礎学力の向上につなげます。

・協会設立30周年事業

記念式典を開催しこれまでの軌跡を再確認するとともに、講演を通じて本市や日本の社会経済情勢の変化を皆さんと共有し、これからの事業展開の足掛かりとします。

③ 人材の育成及び市民活動等の支援事業

・日本語学習支援ボランティアの育成

日本語学習をする外国人住民の学習環境の充実を図るため、ボランティアの育成します。

・外国人児童・生徒向け学習支援者の育成

公立小中学校や地域の学習支援教室等で学習する児童生徒への学習支援を目的としたボランティア養成講座を教育支援課・市内公立学校関係機関と連携して開催します。

・協会登録ボランティアとの連携

前年に引き続き、多言語災害ボランティアの育成に努めます。

・他団体等との連携

社会福祉協議会が実施する多文化共生推進活動「鈴とも」への参加や、他の国際協力機関・団体との事業協働などを行います。

外国人向け起業セミナー

3月10日(日)ジェフリー鈴鹿にて外国人向け起業セミナーを開催しました。講師は、ブラジルの大学で経営学を専攻されたカルロス シウバ デ アラウジョ ジュニオールさんをお願いしポルトガル語で主にブラジルの方を対象に行いました。講座では、事業を展開する町の人口規模や職種ごとの許認可、ブラジルではあまり見られないポイントカードの導入、日本人をパートナーに迎える事の重要性について伝えられていました。



また、日本には、起業を支援するいくつものメニューがあり、それらは国籍に関係なく活用できるので、「外国人だから利用できない」と考えずに挑戦してみる事が大切だともおっしゃっていました。参加された方からは、日本人向けには起業に向けた学習会はあるのかや市役所へ行けば人口のデータ等は手に入るのかといった質問がありました。

SIFAにも時々外国人から起業の相談があります。専門機関につないだり的確なアドバイスができるように、私たちが努めてまいります。

多言語災害ボランティア研修

12名の方にご参加いただき3月23日(土)別館第3にて多言語災害ボランティア研修を行いました。

研修では、まず鈴鹿市の外国人の在住状況や災害時にどのような活動が想定されるかをお伝えしました。また、市内の収容避難所(公民館・公立小中学校)に設置されている多言語表示シートやピクトグラムを確認し、その活用についてお伝えしました。

参加者からは「用意されているピクトグラムには、分かりにくいものがある」や「地域の日本人と外国人の橋渡しをしたい」との意見がでました。これからも訓練や研修に参加していただき、共に災害に対して備えていきたいと思えます。



鈴鹿ロータリークラブ例会で講演をしました

2月27日(水) 鈴鹿ロータリークラブにお招きいただき、「新たな外国人材の受け入れ」をテーマにお話ししました。昨年12月に改正された「出入国管理及び難民認定法」をめぐっては、様々な意見があることも承知していましたので、データに基づいて次のようなことをお伝えしました。

- ・鈴鹿市に在住する外国人の推移。
- ・世界全体で進んでいる出稼ぎ&経済活動の南の国への移転
- ・入管法改正によりつくられる就労ビザ「特定活動1号、2号」
- ・外国人が増えることによって生じる課題
- ・鈴鹿市のこれまでの受入の経験を活かした新たな人材受け入れの可能性

私たちの社会が大きく変わるターニングポイントにもなるタイムリーな話題でしたので、大変関心を持っていただけました。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-17-5 別館第3 TEL: 059-383-0724 FAX: 059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>